





見せて
ごらん？
ユイ…



さあ…



よし
行くよ!!



ユイ…
頑張…
って…

ヒュォォォ

う…
う…
う…

う…

き…
消えた…

ああ…

ヒュ…



いいわ？

この私が見本を
見せてあげる…



ふふ…
ユイ

3年間修行して
その程度なの？

はあ

はあ



出るわ！
ナナの竜生成
魔法…



ホレボレ
しちやう…!!

さすが
ナナ…

す…
凄まじい
魔力…



…フン



あ…

ああ…

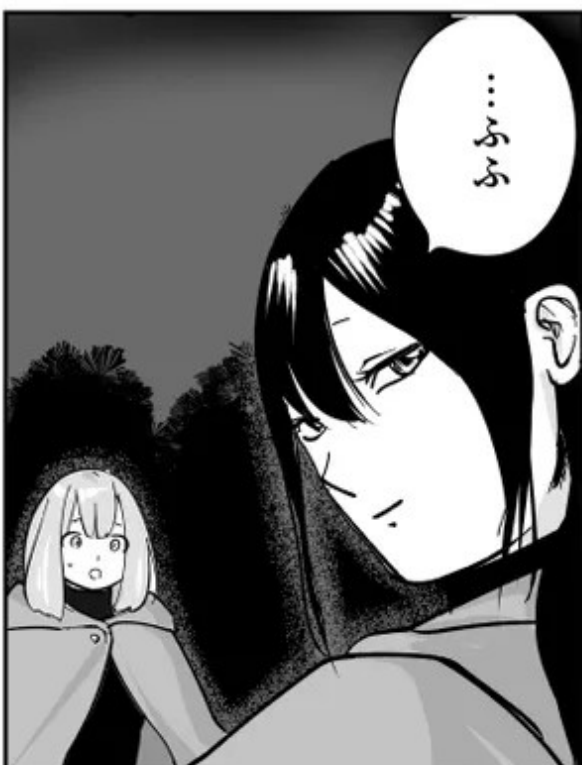


ナナの魔法
凄すぎる…

まるで本物の龍が
夜空を舞っている
みたい…

ブ
オ
オ
オ
オ

私の魔法とは
比べ物にならない…



…ふふ



よし！
もういいわよ？

二人とも
腕を上げたわね…



あなたたちの
卒業の時期も
近づいてきたけど

残りの時間も
日々の学びを忘れず
大切に過ごしてね



ではこれにて
本日の魔法演武は
終了よ…

みんなよく
頑張ったわ



じゃあ宿舎に
戻るわよ？

夕食までに
各自入浴等
すませるように…

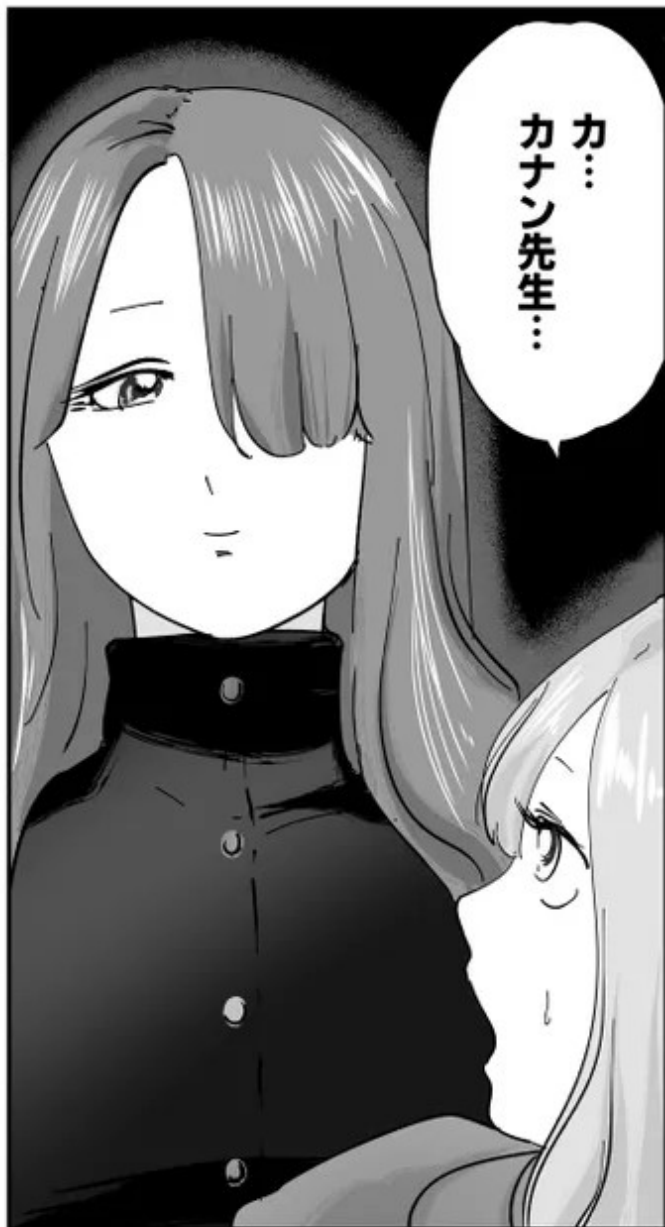
はい！



みんな3年間で
ずいぶん実力を
上げたよね…

この学園に入って
みんなに会えたし
本当に良かった！

ざわ
ざわ



この学校に入ってきた当初は全く魔法が使えなかった者がここまで成長したのよ？

もっと自信をもっといいわ

よっよっ...

そうよ
ユイ...

ユイの家は大魔法使いの家系だからね...

そのことで
気負いしすぎて
本来の力を発揮
できていないのよ

ぱふ...

今は結果に満足できなくても継続していれば必ず努力は報われる

ゆっくりでもいい...
少しずつ
頑張るのよ
ユイ...

先生...

委員長...

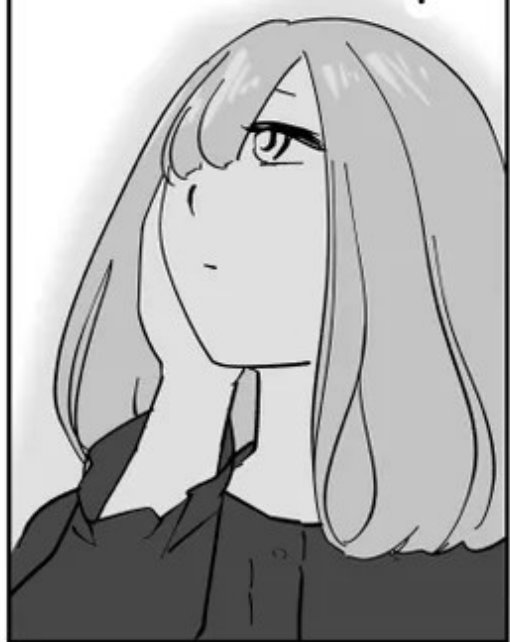
カナン先生…
フウカ委員長…

落ちこぼれの私に
いつも優しい…

…大好き…

それにしても…

自分が
情けない…



ユイ…家を離れても
アバロニフ学園で
しっかりと修行を積むのよ

私たちの一族は代々
大魔法使いとして
人々に尊敬されてきた

血を継ぐ者として
恥のないようにな

なあに
3年も修行すれば
さすがに大丈夫さ…
なあユイ?
ははは!



うう…

プレッシャーで
つぶれてしまう…

帰りたくないよ…





ナナ：
コト…



そんなにおちこむなよ
ユイ…

!!



ま…別に魔法だけが
人生ってわけじゃ
ないんだしさ…

他の可能性を
色々探るのも
アリじゃない？

そうだよ！
ユイ顔が可愛いから
アイドルでも
目指したら？



私と比べたら
誰だって
かすんじゃうって…

ユイだって
よく頑張ってるよ

そうそう！
必要以上の
比較は身を
ほろぼすよ



ああ…
ホント可愛く…

はあ…

はあ…

私…前からユイと
エッチなこと
したかったんだよね…

付き合おう？
私と…



もうロトー！
ふざけすぎだって

アハハ
ごめんユイ…
調子に乗りすぎた
元気出してね！

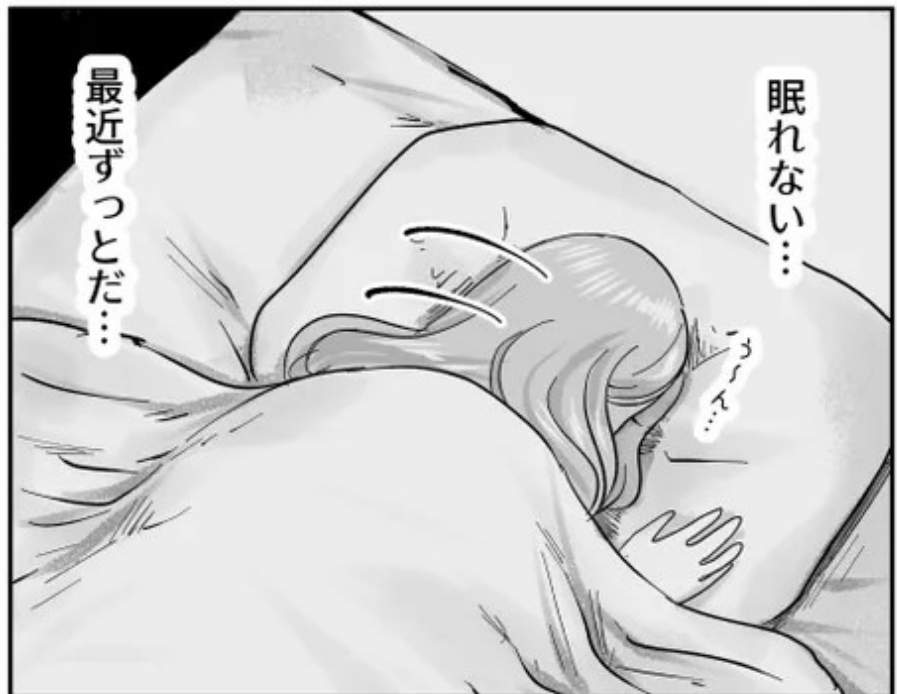
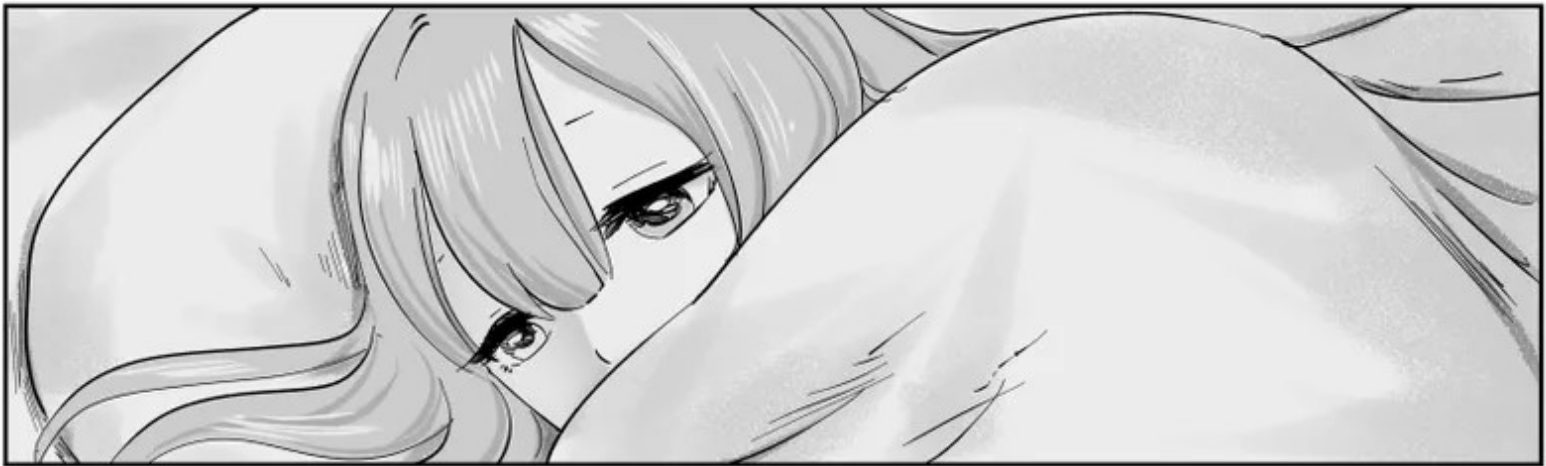


……

ささやくささやく



はあ…



眠れない…

最近ずっとだ…

みんなの期待を
背負って魔法学園に
入学したのに結果を
残せていない…

卒業した後
実家に帰るのが
怖い…

コト...

寝相
悪いのね...

パンツ丸見え
だよ...?

スヤ...

。。。。

可愛いおしり...

ほーのー

ロリ…？

さつき私と
エッチしたいって
言ってたよね…

…いいよ？

私も…

女の子と
エッチしたい…

私…

女の子の
お尻が大好きなの…

はあ…

はあ…

誰にも内緒に
していたけど…

もうダメ……

うう……ん……

くっくっくっ……

パンツを突き抜けて
匂いが伝わる……

興奮しちゃうよ
コト……

はあ……

はあ……

こんなことしてるの
バレたら即退学かな……

……退学じゃなくても
誰もこんなヤバい奴に
口を聞いてくれないよね……

いいもん……

くっくっくっ……

……

どうせ私は
孤立する運命……
失うものなんて
何もない……

やりたいことを
やってから
死ぬんだ……

うーん……

ズッズッ



ここ…
味あわせてね？



わあ…

穴がぽっかり…



…ううん…

うふん…



…

起きない
よね…



ちろ
ちろ…



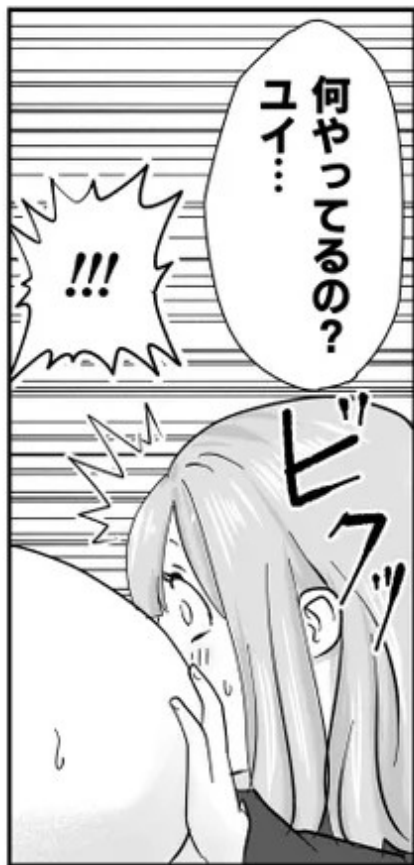
でも魔法は私より各段に上…
嫉妬しちゃう…



おいしいよ？
コトのおしり…
人形のような風貌が魅力的なコト…
ヌル
ヌル



普段はナナと仲がいいよね…
もしかして付き合ってたりにして…
ヌル
ヌル
ごめんね？
こんなことして…



何やっこのの？
ユイ…
!!!



…でも今は…
はああ…
今だけはコトのおしりは私のもの…
はああ…
じつくり味あわせて…？
れろろ
あん♡
あん♡

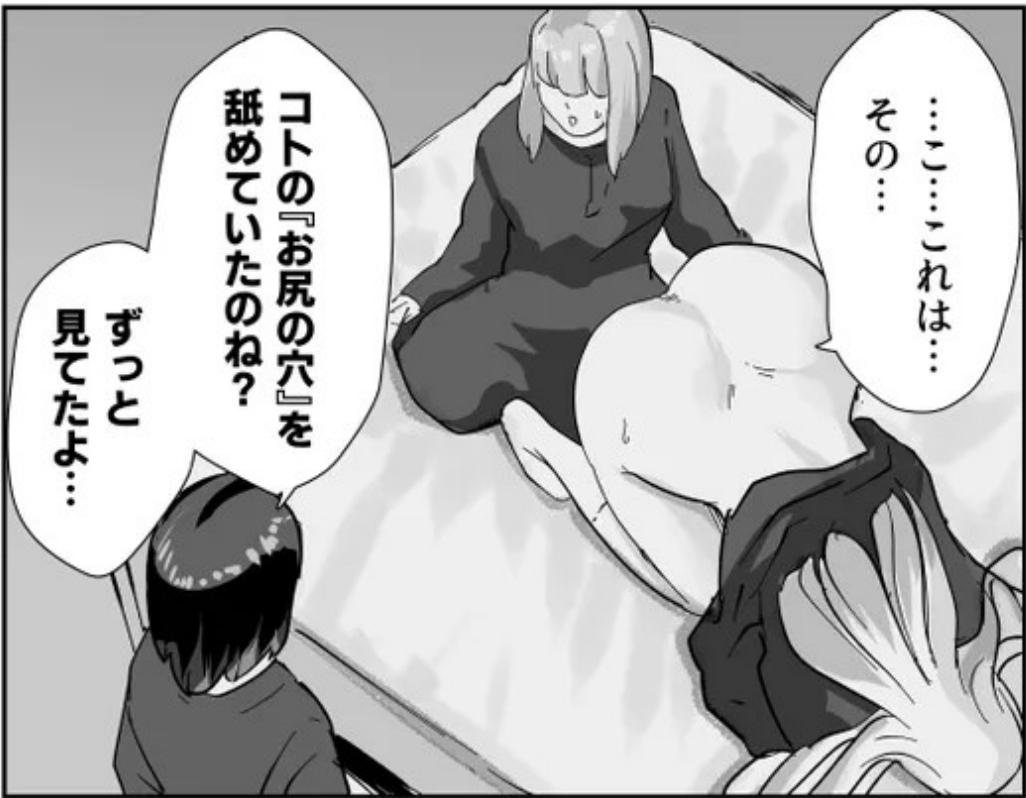




ユイ…

可愛い
顔して…

そんな趣味が
あったのね…



…(っ)…これは…
その…

「トの『お尻の穴』を
舐めていたのね？」

ずっと
見てたよ…



…
…
…

ち…違うの
サキ…



この期に及んで
まだ以前までの
自分に未練があるの…??

何をやっても
ダメな私…



コトのお尻に
虫が這っているのを
見つけて…

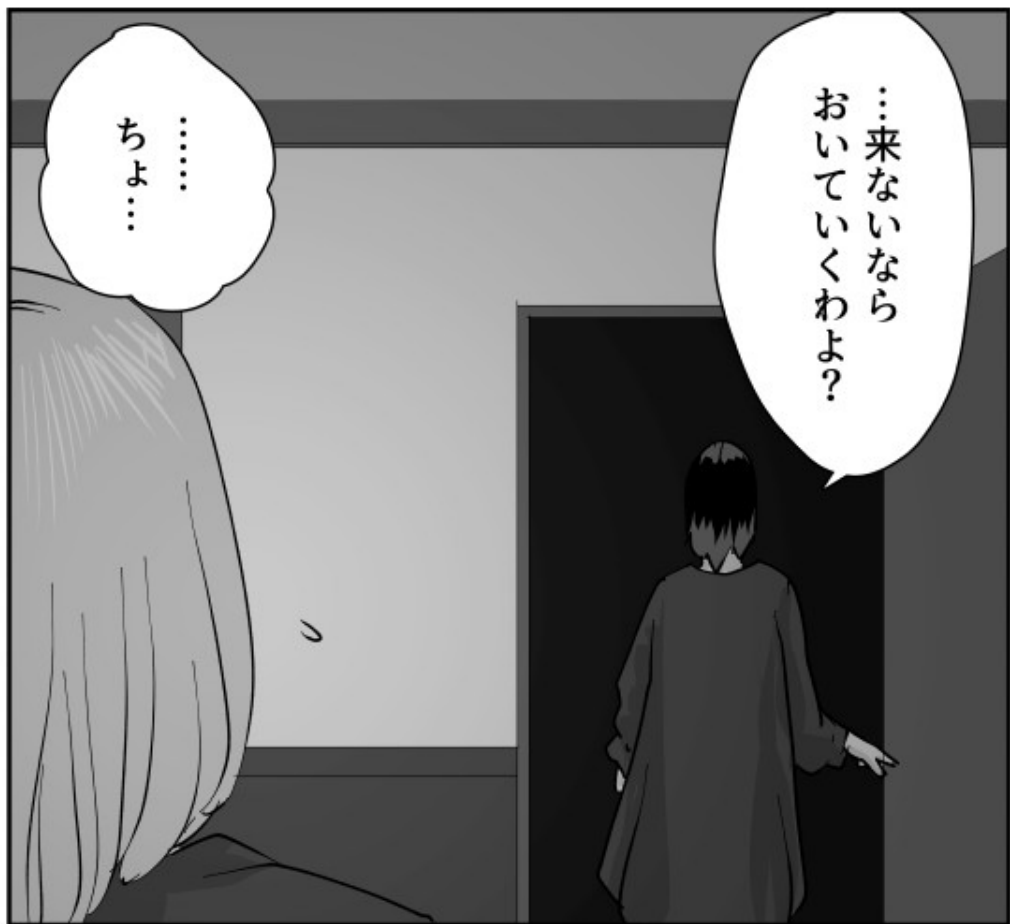
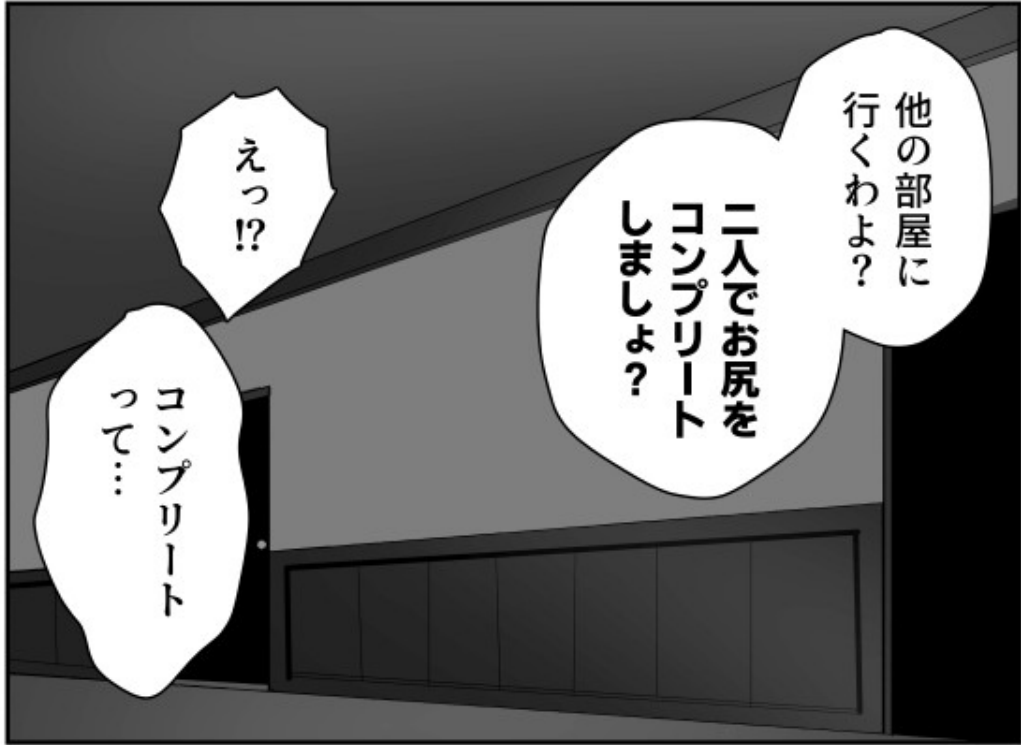
刺されたみたいで
かわいそうだから
消毒して
あげていたの…

苦しい
言い訳…



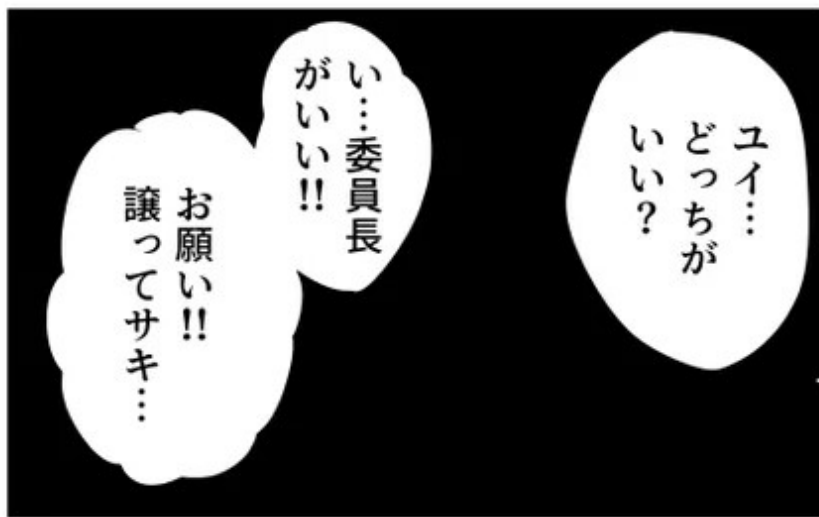








ナナと
委員長の
寝室だな…



ユイ…
どっちが
いい？

い…委員長
がいい!!

お願い!!
譲ってサキ…



い…
委員長…



じゃあ私は
ナナか…

…フン



いつも後ろから
委員長のお尻ばかり
見てたの…

…そのお尻が…

裸のお尻が今
私の目の前に…

がサ…

ドド…

あああ…

アハハ…

ゴ…

ニラニラ…

ん…

ゴ…

アハハ…

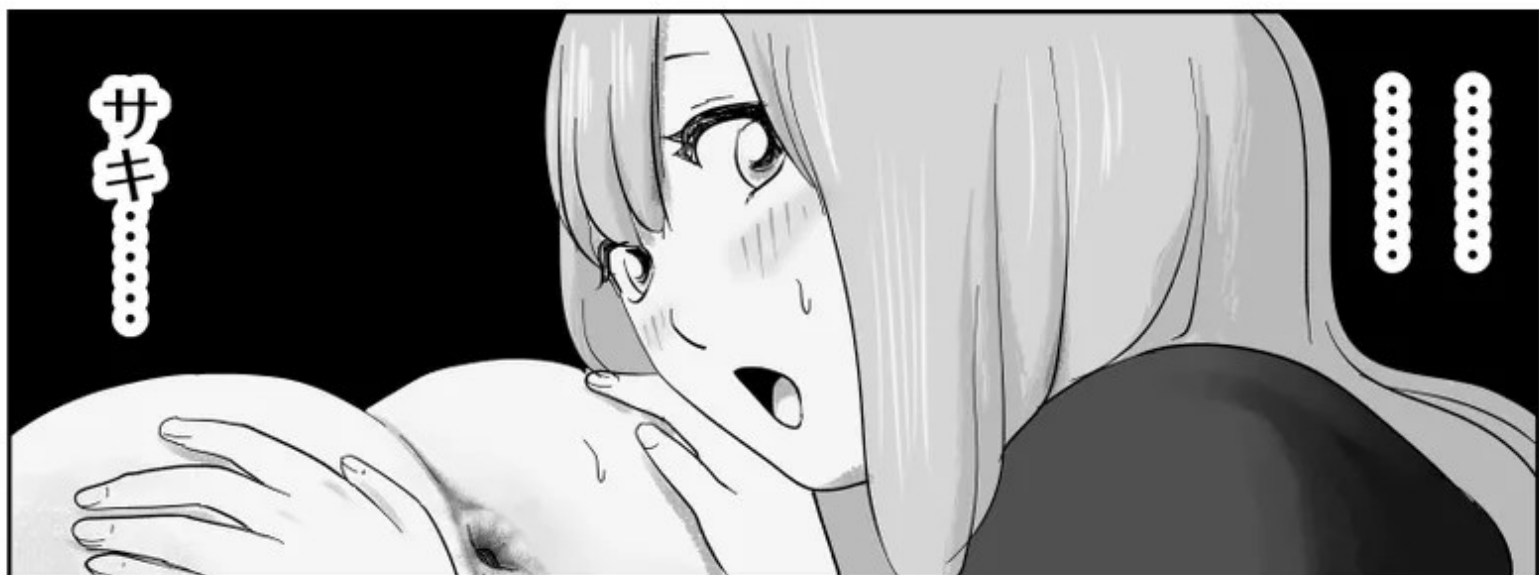
ニラニラ…

委員長の
おしりい…

あああ…

ん？





スゴい形相で舐めてる…

まるで獣のよう…



あ…

うふん…♡



……フン

普段威張っていても寝ているときはただの雌…



最高にみつともない格好よ？ナナ…



私に肛門を舐められながら夢でも見ていればいいわ…？

うう…ん



…もう…

…起きちゃうよサキ…



あぁ……

もつと委員長のお尻を舐めていたかった……

ううん……

……ぐすん……
委員長……

あんん……
ふ……ん♡

んん……
んん……

……!?



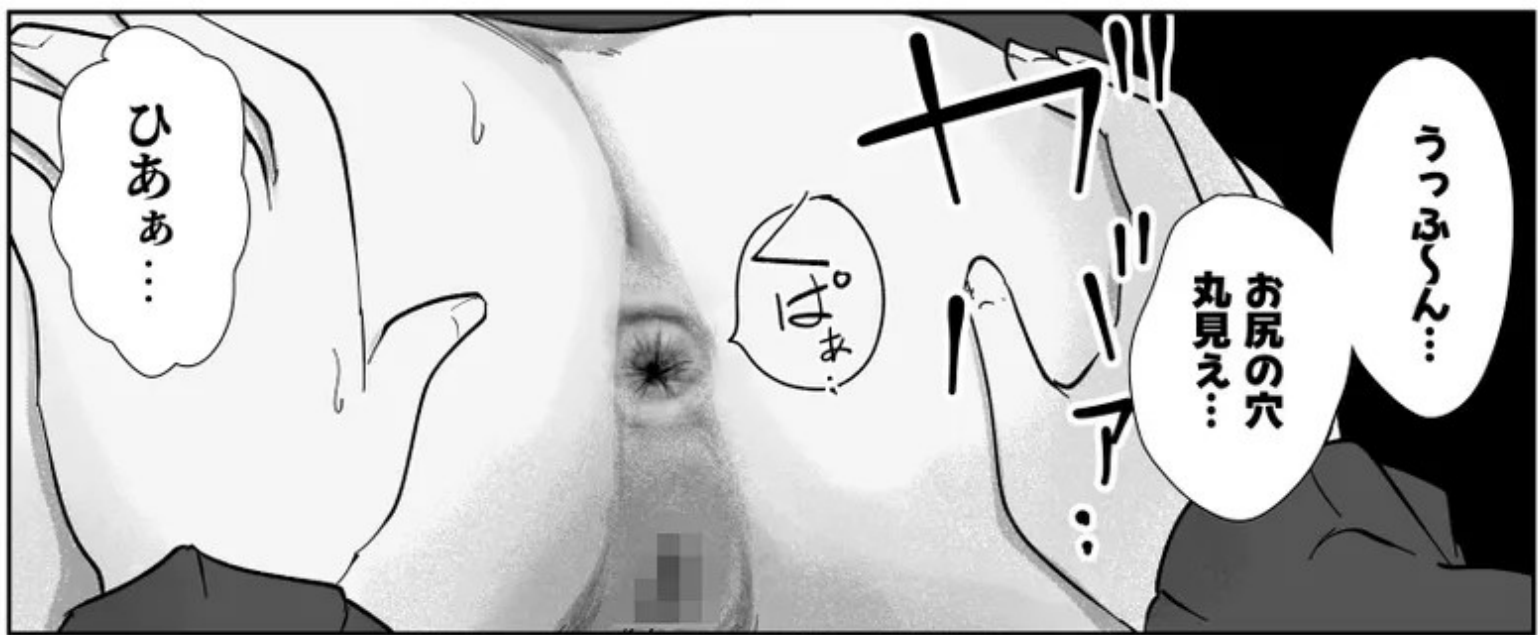
……ん？

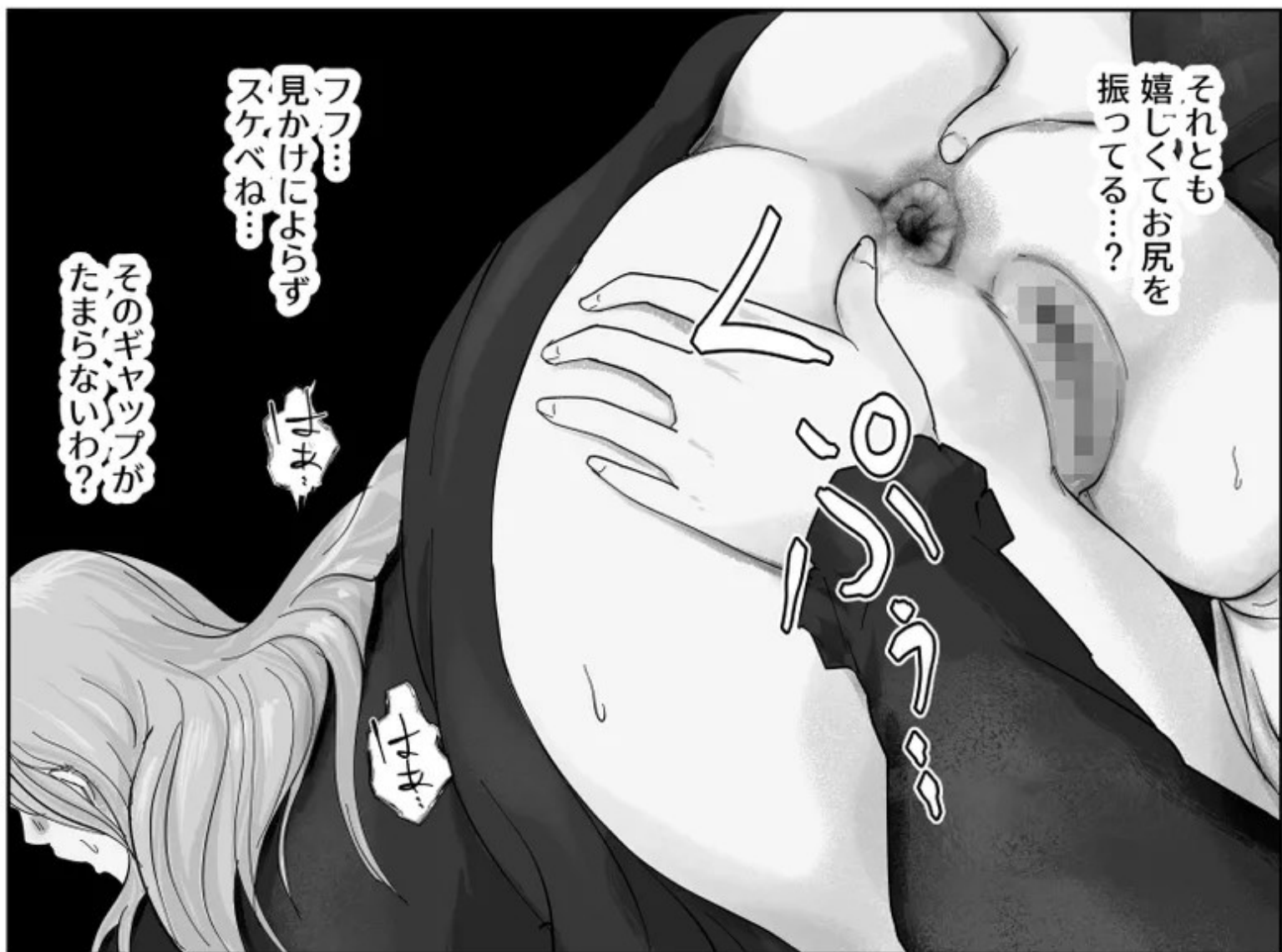
……んんんんん……

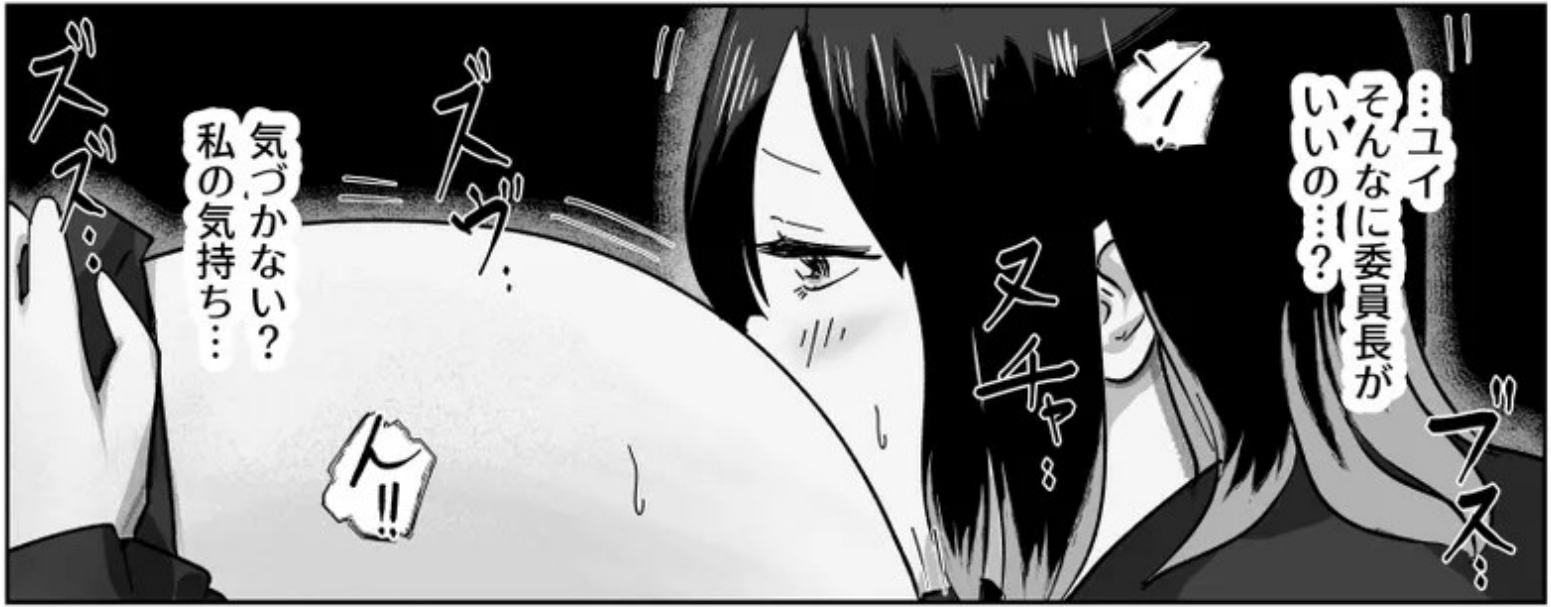
……ん？



あああ
ああ〜
……







気づかない？
私の気持ち...

ユイ
そんなに委員長が
いいの...?

又キッ

グッ



ずっと
想っていたのよ？

同じ苦しみ...
同じ性衝動を共有する
者がこんなに近くに
いるのに...

ドビッ

ぽんぽん

ぽんぽん

ももも

まんな
気持ちを伝えたら
こっちに振り向いて
くれる？ユイ...

怖くて
聞けない...

うん

まんな



あ

あ

ほしいよ……

あ



ユイの気持ち
を知りたい……

グ
ス
ス
ッ

グ
ス
ッ

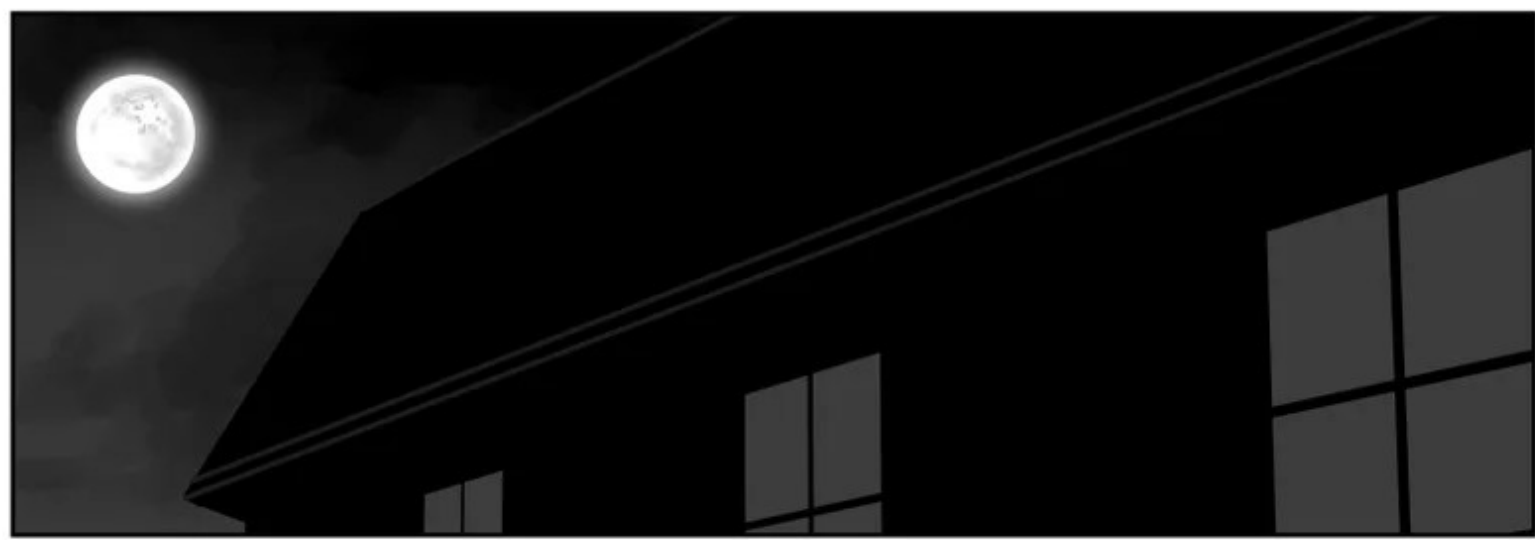
ズ
ッ

グ
ッ

ユイの気持ち
が……

あ
あ

あ
あ







次行こうか…



ずっとユイのお尻を舐めていてあげたいけど…

お尻コンプリートするって言っちゃったし…

今日はこれで終わりよ？



…うん



…ふふ 一気にしおらしく なっちゃって…

可愛い…



アナル舐めが効いたようね…

気に入ったなら毎日舐めてあげてもいいのよ？ ユイ…







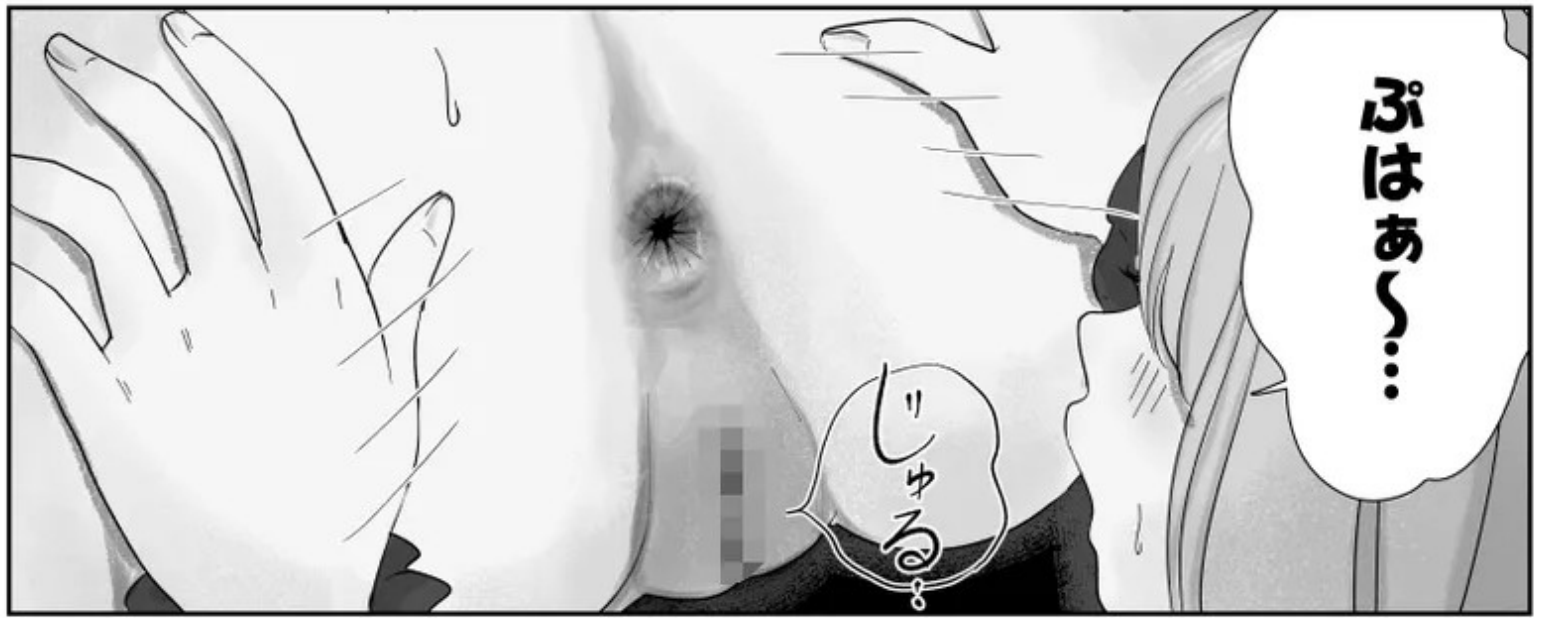
あぁ
ユイ

は



わ…私のお尻に…

顔を
うずめてる…



ぷはあ…

は



サキ...?

!!



あああ...
ユイ...

ユイの中の私の
イメージが崩れちゃう...



.....

ユイ...



もっとリラックス
して...?

サキに気持ちよく
なってほしいの...



うふん
ユイ...?

ブ
モッ

!!!



...お願い...

ぐ
ろ
っ

肛門舐め
して...?



もちろんだよ？
サキ…

グググ…

サキのこの穴…
舐めつくしちゃう



ああ…
ユイ…

ズルズル…

…嬉しい…



ああ…
ユイ…

ユイのお回と
私の恥ずかしい出口が…

ふん♡

ふん♡

ズン。

ズン。

ズン。

7474

しながのいん…





ぷはあ…



…フフ

……



はあはあ…



…ダメだよ
サキ…

私にはまだ
やらなければ
ならないことが
あるの…



…え？



なんだかもう
コンプリート
なんてどうでも
よくなったわ…

このまま
部屋に戻って
二人でエッチしない？

カナン先生の
お尻を舐めるの!!

この野望を
成し遂げるまで
死ねない!!

…ええっ!?

ほ…本気なの!?

ユイ…

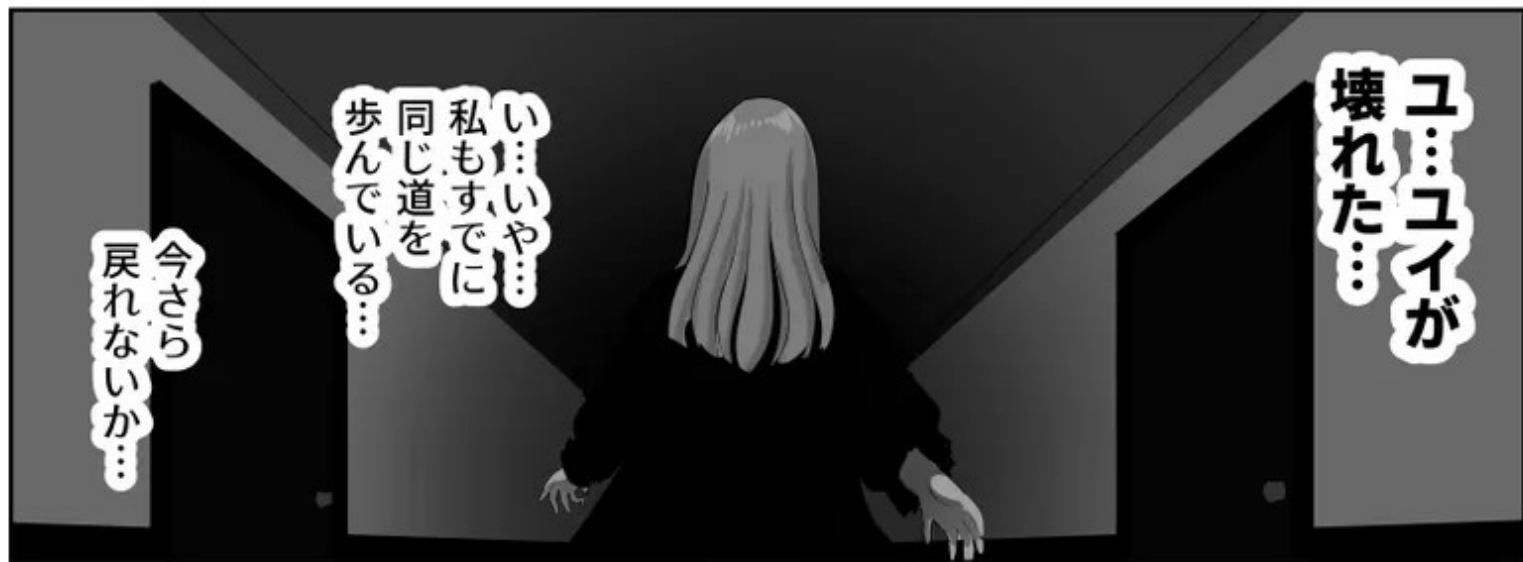
もしばれたら
今度は本当に
退学だよ!?

退学など
最初から
覚悟の上…

…リスクが
大きいから
サキは部屋に
戻ってていいよ?

私一人で行く…

……



ユ：ユイが
壊れた…

い：いや…
私もすでに
同じ道を
歩んでいる…

今さら
戻れないか…



死ぬときは
一緒よ？

待ってよ
ユイ…



…ふふ

付き合うわ？
ユイ…



………？

ガヤ…
ゴーン…

何か下半身に
違和感…



うう…ん…



んん…!?

…!?



…ユ…ユイと…
…サキ…!?

……
「…」の子達…

何をやっくの…!?



わああ…
先生のお尻!

真っ白で
スベスベだあ!

先生身体は
細身なのに
お尻大きいよね?

ズー
ズー

私はごっちを
開くね？

じゃあ私は
反対側…

せいの…

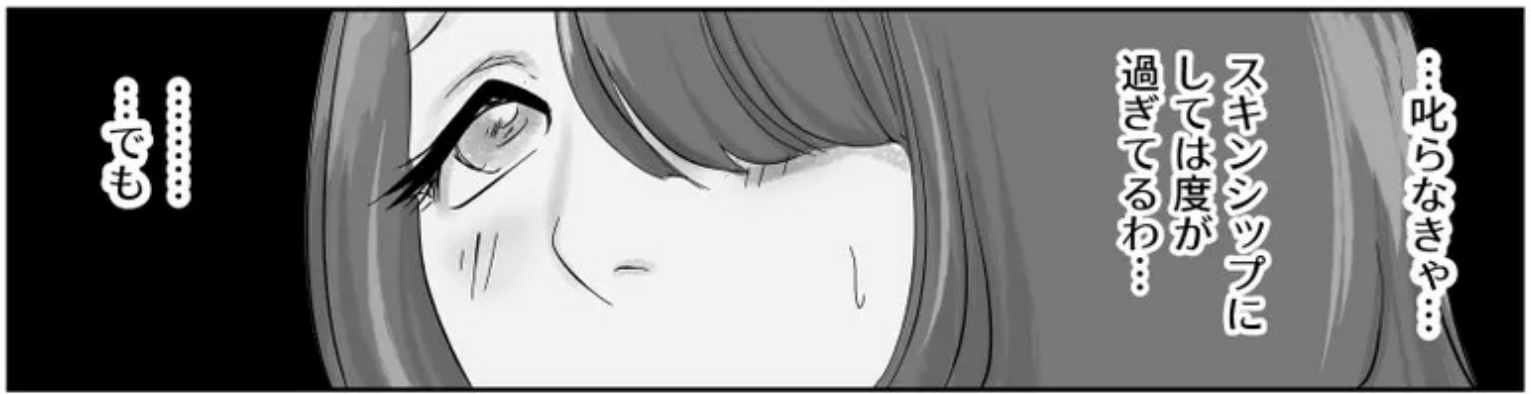
うふんっ!!

もんっ!!

ズンッ!!









やっぱり
違うね…
カナン先生は…

…うん…
大人の女性の
魅力がある…



…え…？

ちよ…
ちよ…
ちよ…



何を…？

せーの…

うん…
いい考えね…

穴を
広げよう？

お……

お……



私は魔法使い
カナナ...



この魔法学園アバロニアで
魔女志望の女子生徒たちに
魔法教育を指南する者...

ストイツクに
魔法のポテンシャルを
探求しつつ...

次世代の
大魔法使いを
輩出すべく
学園に貢献してきた...

学園長でさえ
私には一目を
おいている...

その私が今...

カッパ

そっち上げて?
ユイ...

うん!

自分の教え子たちに
肛門をいじくり
まわされている…

一緒に
嗅ごう？

この現実を
一体どう解釈
すればいい…？

うん…

スワー
ハー

くん
くん…

はあ
はあ

ブル…

ブル…

ああ…はあ

いやら
いらい…

はあ
はあ

…なぜ私は叱らないのだ…？

ぬもっ
スグ

起き上がった生徒を正すのが教師としての在り方だ…

義務は認識している…

同時にそれを頑なに拒む自分もいる…

はあ…

ああ…
なぜ先生のお尻は私たちをこんな興奮させるの…？

…
やっぱり普通の先生のイメージとその乖離じゃない？

…そっか…
先生の真面目でストイックなイメージと…

この卑猥さによるギャップが私達を発情させているのね…

…真面目…
…ストイック…

もしかして…

欲求不満…？

クク
クク



二人とも…？

もう逃がさない
からね…？

あめあめあめ…

お…
押しつぶされたの…

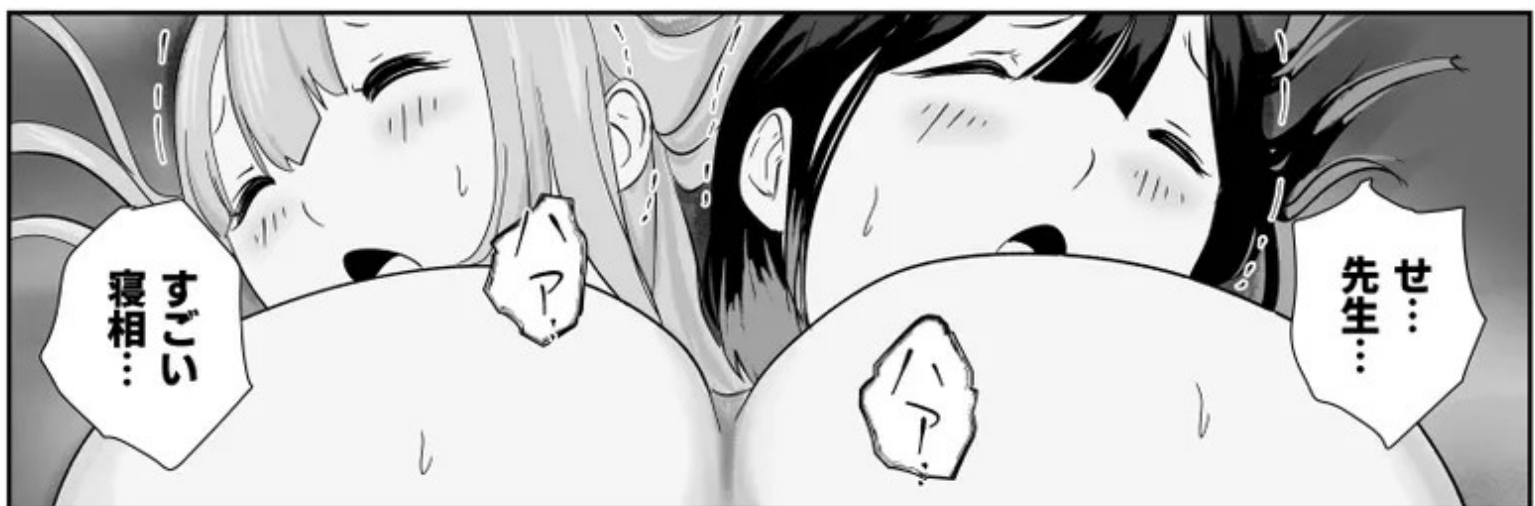
ぽぽぽ…



うふう〜ん…♡

きゃあッ!!

きゃあッ!!



ぽぽぽ
寝相…

せ…
先生…

先生…悪夢に
うなされてる
のかな…

…かもね…

私たちが先生を
気持ちよくして
悪夢から
救ってあげよう!?

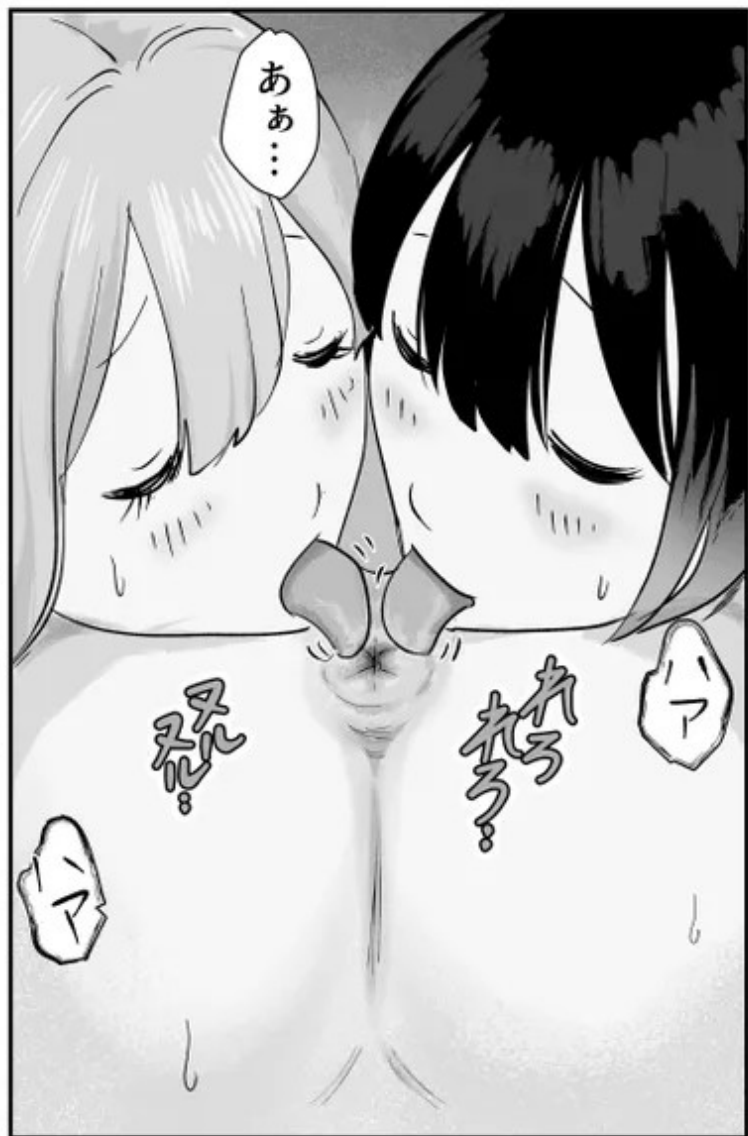
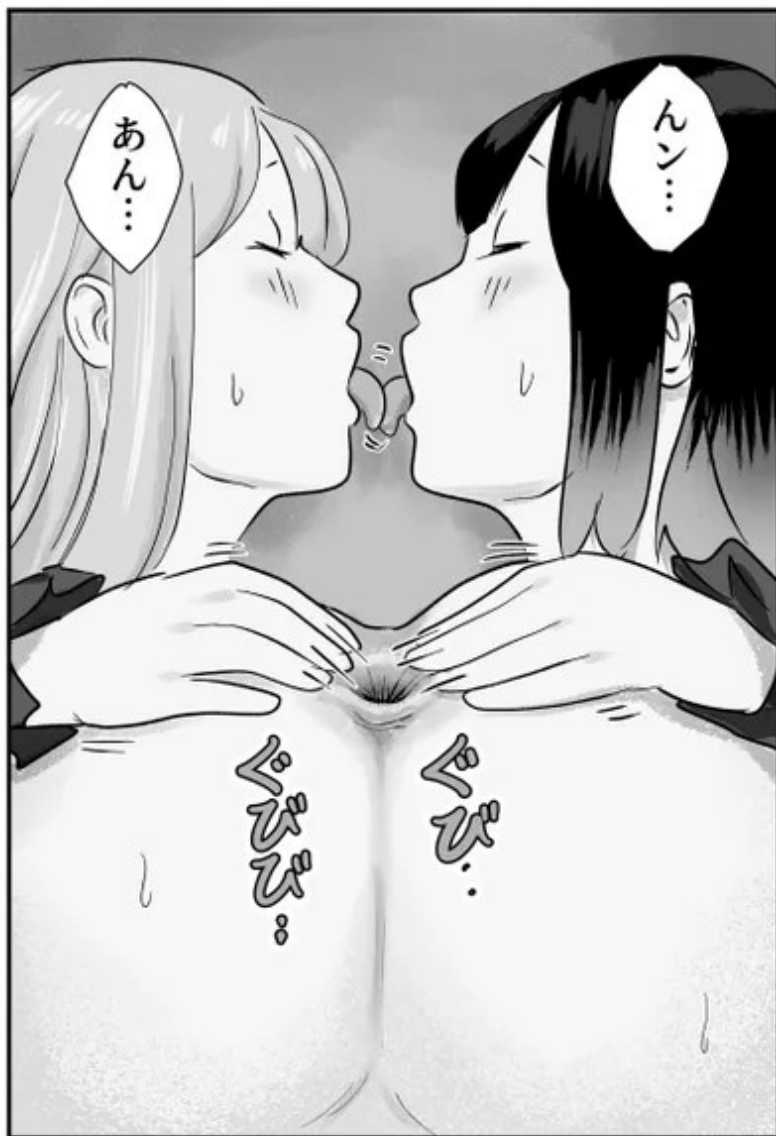
うん!

必殺ダブル
アナル舐め…!!

れ
ろろ
ま

はああ…ん…ん…♡♡

ふう…ん…ん…♡♡





かまわないわ…

うふーん



ああッ
サキ…!?

モ

ガッ
ガッ

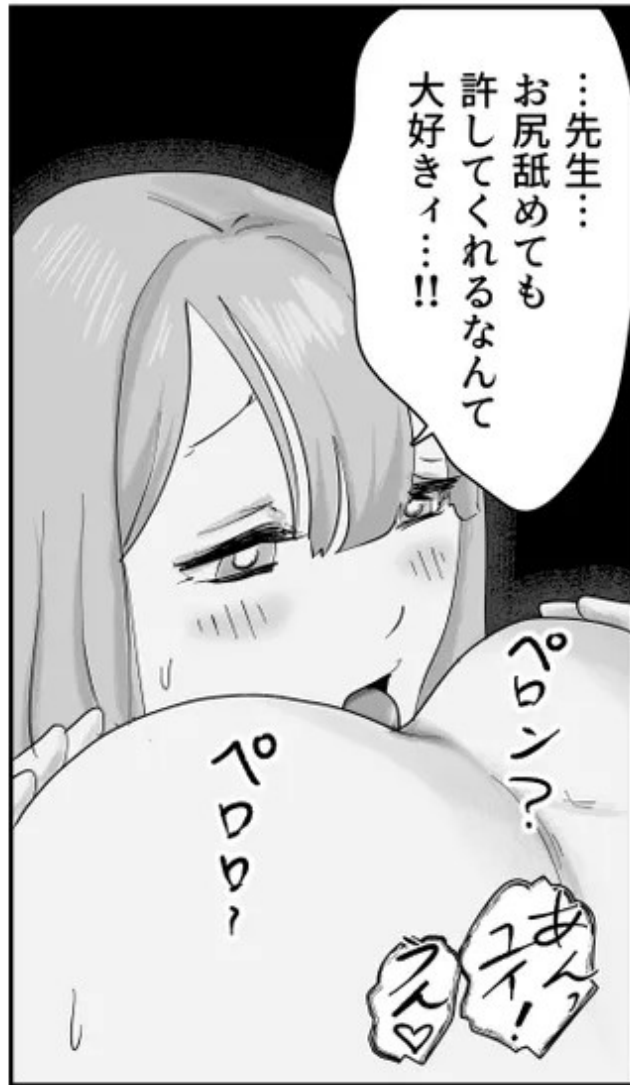
川

先生を
起きちやうよ!?



だ…
大胆すぎ…

ああ…



…先生…
お尻舐めても
許してくれるなんて
大好きイ…!!



バ…バレてもいっぱい
ご奉仕したら先生
許してくれるかな…?

うふん…
きつと許して
くれるわ?

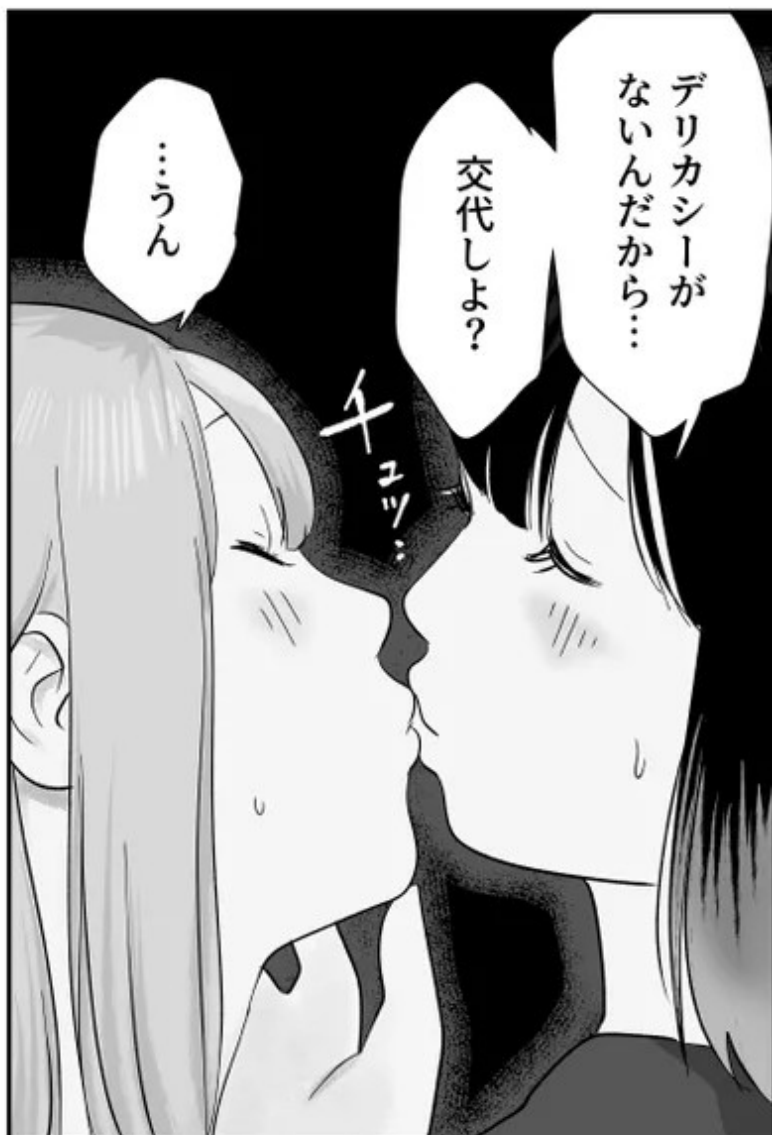
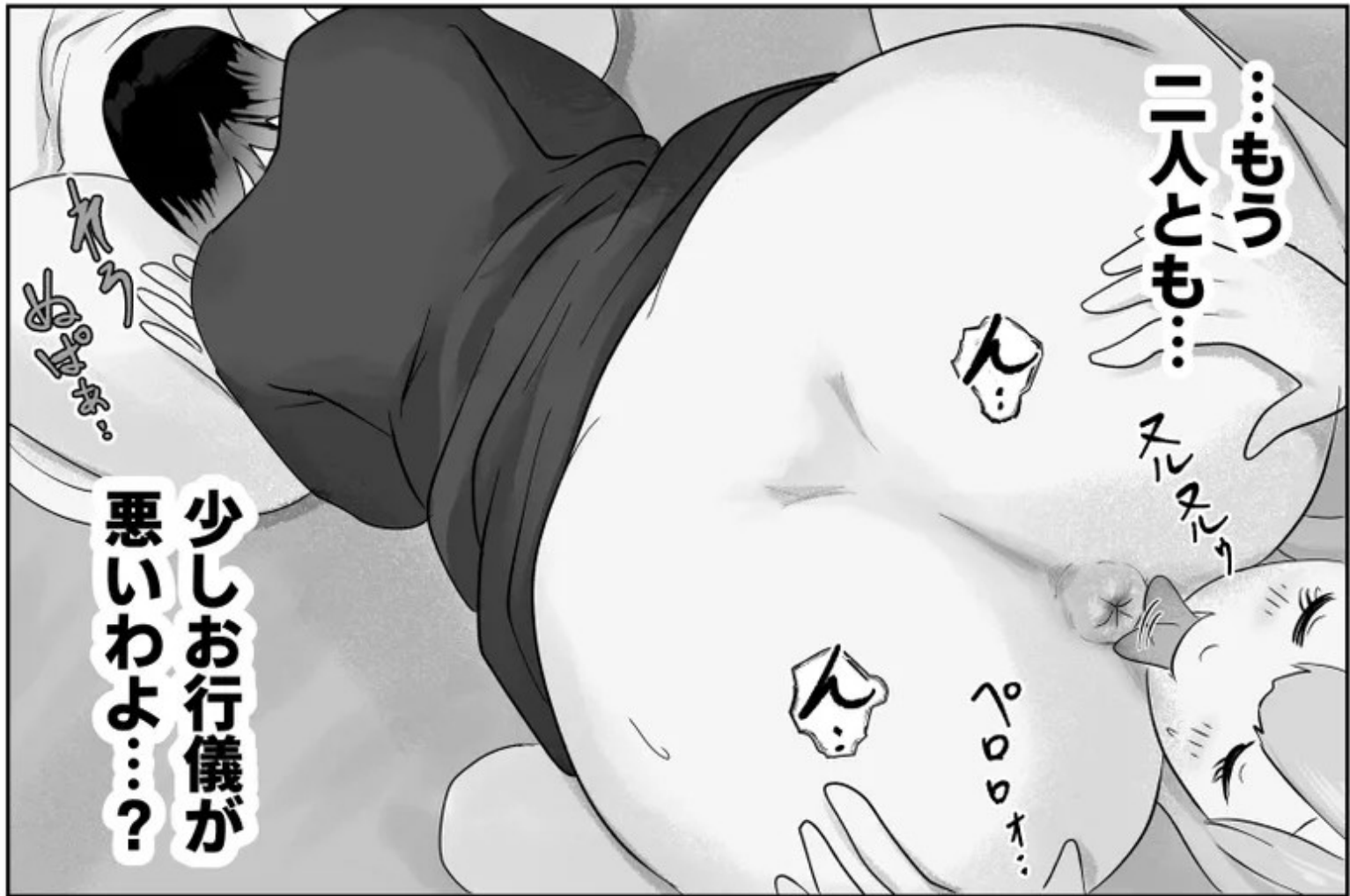


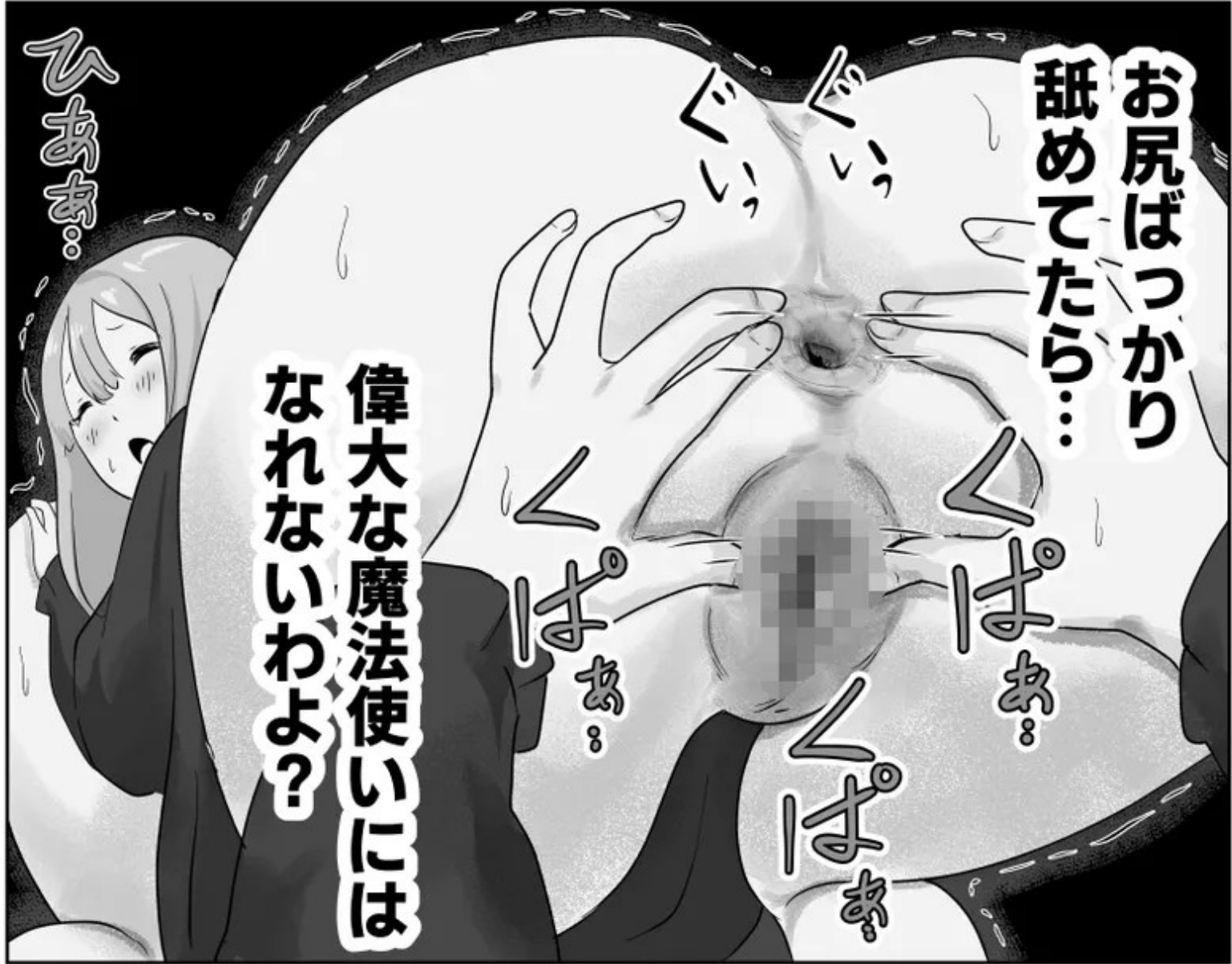
…今夜だけは
先生も開放的に
なっちゃおうかな…?



フフ…もう…

しょうがないわね…







絶頂オオ

オオオオオ!!



あああ



あああ
先生一え



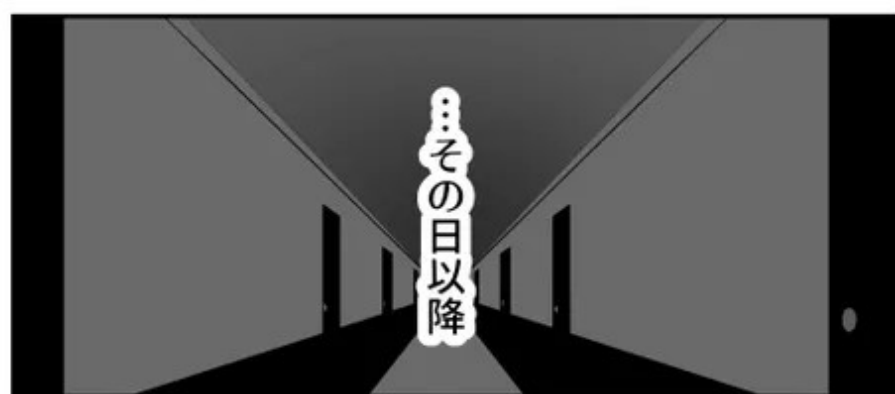
明日からは
真面目にね...?



すごくよかったわよ?
二人とも...

...嬉しいサプライズ
だった...

でも...



...その日以降



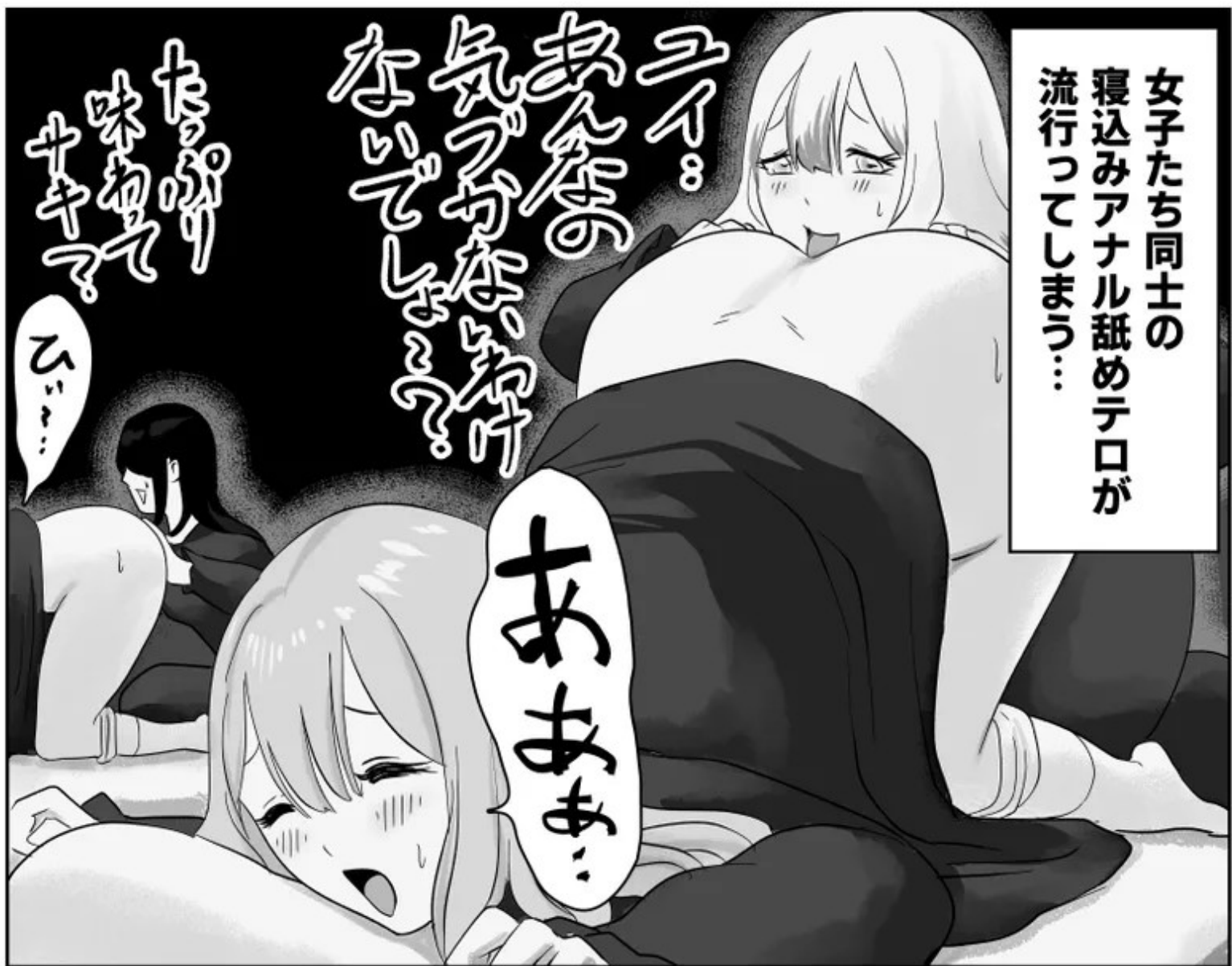
魔女志望者たちの
宿舎では...

ふふ...
寝たわね...



アナル舐めたい？

おねえさん、
おねえさん、
おねえさん？



女子たち同士の
寝込みアナル舐めテロが
流行ってしまう…

コイ！

おんねの

気分がなまらけ

ないでしょ？

たろつり

味あて

ナキマ？

あああ…



おんねの
おんねの
おんねの
おんねの
おんねの

それは
終わりなき
応酬だった…